

認知症サポーター養成・活性化事業実施報告書

提出日 30年 10月 29日
 所属 社会福祉学科
 職・氏名 准教授 工藤英明

プログラム名	認知症サポーター養成研修、ステップアップ研修
実施日時	平成30年10月27日 10:30 ~ 15:30
場所	B110
講師	看護学科 福岡裕美子、木村ゆかり 社会福祉学科 工藤英明、児玉寛子
参加者・人数	養成研修25名、ステップアップ研修12名
実施概要	<p>今回の養成研修は二部構成となっており、午前中は認知症サポーター養成研修、午後は上級サポーター養成研修内容に基づくステップアップ研修を実施しました。</p> <p>養成研修では、認知症に関する基礎知識を学んだ後、認知症を地域でどのように支えたらよいかグループで話し合いを行い、話し合った結果を代表者が発表し、参加者全員で情報の共有を図りました。養成研修の修了後、修了者には、修了の証となるオレンジリングを配付しました。</p> <p>ステップアップ研修では、養成研修で得た知識や情報を前提に、さらに認知症の理解を深めるための知識、認知症の発症リスクを減らすためにはどうしたらよいか等について、認知症サポーターの活動事例報告を交えながら、講義を行いました。</p>
特記事項	<p>今回の研修の参加者の皆さんは、従来の福祉・介護事業関係者の方々や学生の他に、一般の方や一人暮らしの高齢者を対象にサービスを提供する事業関係者の方々も見えられました。日常生活や日々の業務を通じて、住みよい地域づくりのため、高齢者の方々と円滑なコミュニケーションを図ろうと熱心に受講されている様子が印象的でした。</p>
添付資料	